受講生募集

農山漁村の資源で起業しよう

こんな方におすすめです

- ・地域の資源を活かして起業がしたい!
- ・企業や都市住民に、地域資源を魅力的に売り込みたい!



講師

きゅいち ひさし 曽根原 久司 氏

地域資源を活用したビジネスの第一人者。 代表を務める NPO 法人「えがおつなげて」は日本農業賞など 数々の賞を受賞している。これまで 200 名以上の起業をサポ ート、成功に導いてきた。

募集人数 15名

パソコン文書ソフト(ワード等)の基本操作および電子メールの送受信が可能なことが参加条件です。

参加費は無料ですが、交通費、宿泊費、飲食費などは自己負担となります。 ※応募者多数の場合は、事務局で選考し、受講者を決定します

全6回の連続講座でビジネスモデルを作るノウハウを学べます(開催日程は裏面)

これまでの修了生はこんな活躍をしています



地域の農産物を活用した加工品の商品開発・販売



地域活性化のための拠点 観光案内所のオープン



耕作放棄地の開墾、都市住民や企業と協力し、こだわり米を生産



農村レストランの開業・ プロデュース



海ヨガ、山ヨガなどの 美容ツーリズムの企画



ミカン畑ピクニックなど、いなか 暮らし体験プログラムの企画

●開催日程とカリキュラム

	日程	カリキュラム
第1回	8月9日(火)	農村資源の捉え方・都市農村交流ビジネスモデル概論
第2回	9月12日(月)	都市のニーズ
第3回	10月26日(水)	講座修了生による講義
第4回	11月28日(月) ~29日(火)	ビジネスモデル設計
第5回	12月16日(金)	事業計画の立案・プレゼン方針
第6回	1月11日(水)	受講生同士のプレゼン大会

[※]講座修了後、2月~3月頃に優良なビジネスプランの発表会があります。

●開催場所

第1回:三重県総合文化センター 中会議室 (三重県津市一身田上津部田 1234)

第2回以降は講座内でご案内いたします。なお、第2~4回は取組事例の現地視察、第5、6回は津市内での開催を予定しています。

●応募方法

応募用紙を郵送、FAXまたは電子メールなどで三重県農林水産部農山漁村づくり課あてに送付してください。応募用紙の入手方法は、農山漁村づくり課にお問合せください。

また、ホームページ(http://www.pref.mie.lg.jp/MURAS/HP/)から応募用紙をダウンロードすることも可能なほか、電子申請・届出システムを利用した申し込みも受け付けております。

●応募締切 平成28年7月22日(金)17:00 必着

●受講通知 受講の可否は、7月26日(火)頃に電話で連絡させていただきます。

●主 催 三重県

申し込み、お問い合わせ先

三重県農林水産部 農山漁村づくり課 農山漁村活性化班

〒514-8570 津市広明町13番地 E-mail:nozukuri@pref.mie.jp

TEL:059-224-2518 FAX:059-224-3153 URL:http://www.pref.mie.lg.ip/MURAS/HP/



農山漁村づくり課 HP